



指導ポイント&ヒント

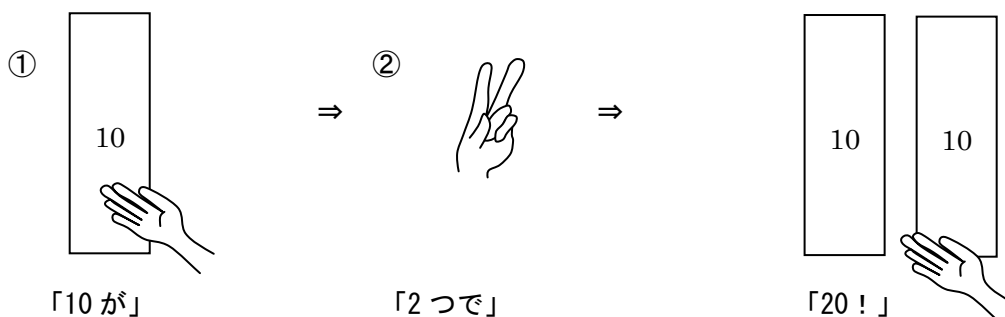
14課 10が2つで20

【内容】100までの数の構成

【表現】[]が[N個]で[]です。

【指導ポイント&ヒント】

- ・ 「10が2つで20」というように「10の固まり」がいくつあるかを表す考え方と「に+じゅう」言い方を学ぶ単元です。
- ・ この言い方を使うためには、「1つ、2つ、3つ…いくつ」という言い方を知っていないといけません。算数の概念としてはさほど難しくありませんが、日本語としては難しいところです。始めのうちは「10が**で20」というように「**」のところが分からずに困ると思います。
- ・ そんなときは、次のように説明するとよいでしょう。
 - ① 「10が」と言って10の塊を手で示す。このとき、手の指は5本ともつけておく。(5の塊と誤解されないようにするため)
 - ② 「2つで」のところで指を2本突き出し、10の塊をもう一つ貼る。
 - ③ 「20！」のところで再び手の平で示す。



- ・ 「1つ、2つ、3つ…いくつ」の言い方は、授業前に指導するか、授業後に指導するようにします。その問題を解くための知識・技能と、そこで使われる言葉とは密接な関係がありますが、だからと言って、言葉だけを採り上げて、途中で文型や文法の練習をするのはやめましょう。算数の概念理解と外国語の文法理解とでは、学習の質が異なります。算数の勉強の中に外国語学習を入れ込むような形で学習を進めるのは混乱の原因となります。



14

10が2つで20

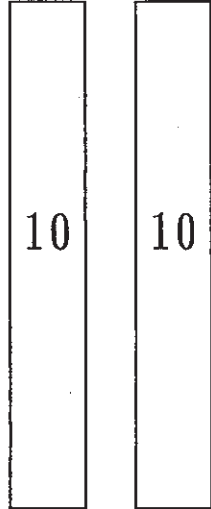
20, 30...80, 90の数の構成と唱え方・書き方

1

10



10が2つで20。



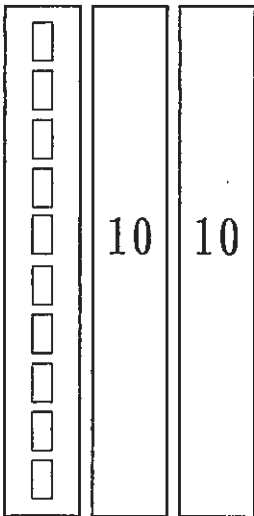
| | |
|----|------|
| 1つ | ひとつ |
| 2つ | ふたつ |
| 3つ | みっつ |
| 4つ | よっつ |
| 5つ | いつつ |
| 6つ | むっつ |
| 7つ | ななつ |
| 8つ | やっつ |
| 9つ | ここのつ |
| 10 | とお |



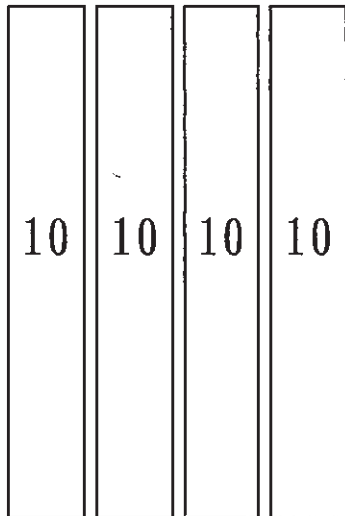
2

いくつですか。⇒ が つで です。

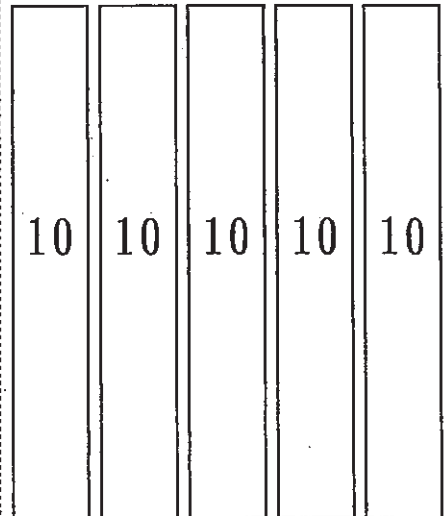
①



②

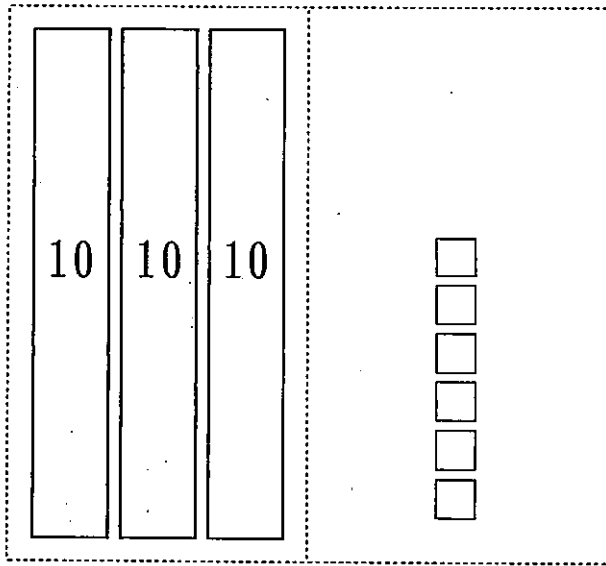


③



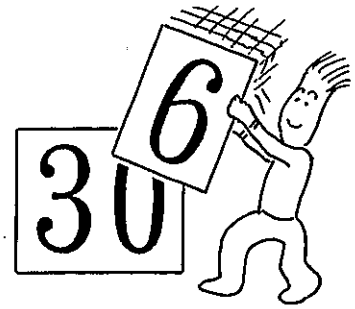
3

いくつですか。⇒ 10が 3つで 30。30と 6 で 36 です。



3

6



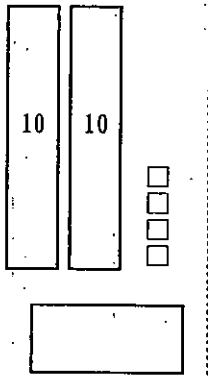
さんじゅうろく



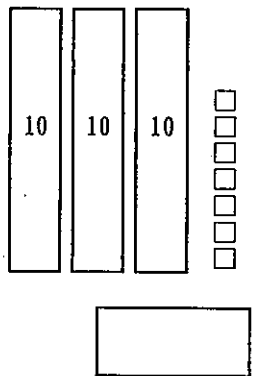
4

10が つで 。 と で です。

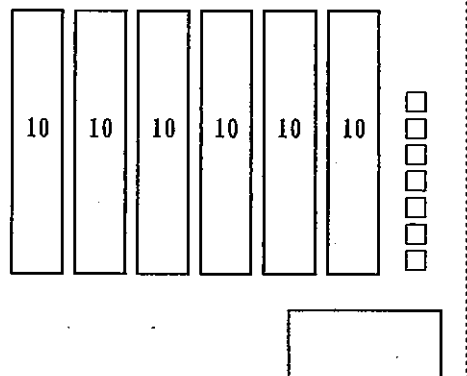
①



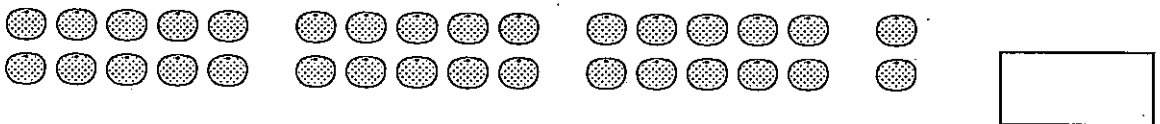
②



③



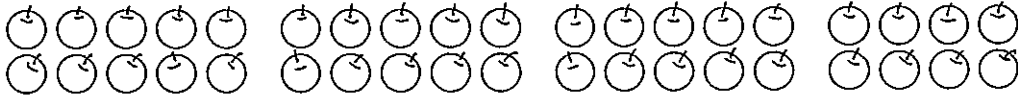
④



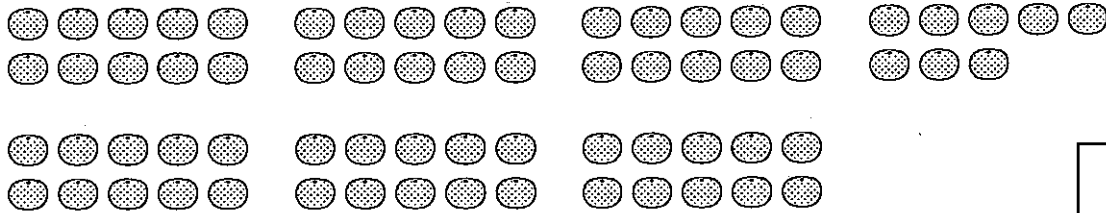
5

いくつですか。

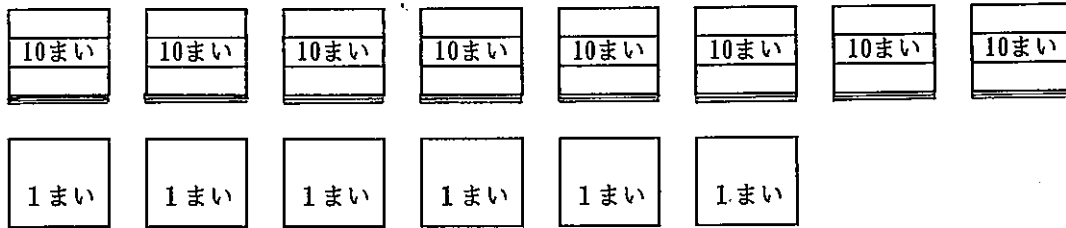
①



②



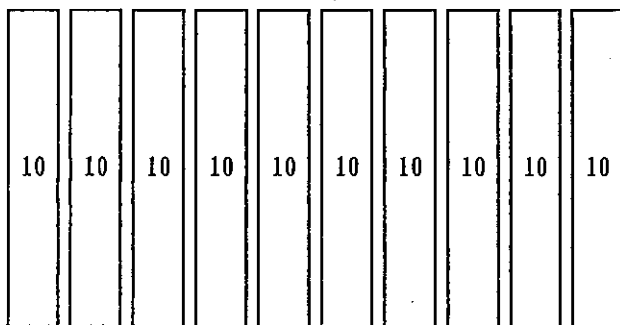
③



100という数の構成と唱え方

6

10が 10で 100。



100
ひゃく